

整形外科

診療部長 佐藤 徹
医長 竹内 一裕

● 診療科の特色

脊椎・脊髄外科、関節外科、外傷外科(骨折等)の高度専門治療

● 入院診療実績

1. 主要手術 年間手術件数 1869 件

	手術名	件数
1	骨折観血の手術(上肢)	118
2	骨折観血の手術(下肢)	212
3	人工関節置換術(股関節)	135
4	人工関節置換術(膝関節)	154
5	関節鏡下半月板縫合術	43
6	頸椎椎弓形成術	64
7	頸椎前方固定術	29
8	内視鏡下椎間板摘出術	103
9	腰椎椎弓切除術	110
10	PLIF-脊椎固定術	99

● 研究業績

1. 論文発表

- 1) T. Hirai; T. Yoshii; S. Ushio; J. Hashimoto; K. Mori; S. Maki; K. Katsumi; N. Nagoshi; K. Takeuchi; T. Furuya; K. Watanabe; N. Nishida; S. Nishimura; K. Watanabe; T. Kaito; S. Kato; K. Nagashima; M. Koda; K. Ito; S. Imagama; Y. Matsuoka; K. Wada; A. Kimura; T. Ohba; H. Katoh; M. Watanabe; Y. Matsuyama; H. Ozawa; H. Haro; K. Takeshita; M. Matsumoto; M. Nakamura; M. Yamazaki; M. Yuasa; H. Inose; A. Okawa; Y. Kawaguchi; Associations between Clinical Symptoms and Degree of Ossification in Patients with Cervical Ossification of the Posterior Longitudinal Ligament: A Prospective Multi-Institutional Cross-Sectional Study. Journal of Clinical Medicine.9(12):16.2020 Dec
- 2) K. Shinohara; M. Kaneko; R. Ugawa; S. Arataki; K. Takeuchi. The effectiveness of preoperative assessment using a patient-specific three-dimensional pseudoarticulation model for minimally invasive posterior resection in a patient with Bertolotti's syndrome: a case report. J Med Case Rep.15(1):68.2021 Feb
- 3) K. Shinohara; R. Ugawa; S. Arataki; S. Nakahara; K. Takeuchi. Charlson comorbidity index is predictive of postoperative clinical outcome after single-level posterior lumbar interbody fusion surgery. J Orthop Surg Res. 16(1):235. 2021
- 4) 大腿骨転子部骨折:②Sliding hip screw(SHS)固定
塩田直史

- スタンダード骨折手術治療 下肢 52-59 2021年1月10日
- 5) 大腿骨転子部骨折に対する short femoral nail による骨接合術後に大転子偽関節をきたした症例の検討
長谷川翼 川田紘己 金子倫也 黒田崇之 塩田直史 佐藤徹
骨折 42 4 1363-1367 2020年8月25日
- 6) 寛骨臼後壁骨折術後の外傷性股関節症に対して ALS アプローチで THA を行った 1 例
長谷川翼 黒田崇之 塩田直史 高田直樹 金子倫也 川田紘己 佐藤徹
中国・四国整形外科学会雑誌 32 3 69-69 2020年10月30日
- 7) 先天性無痛無汗症の Charcot 関節に生じた化膿性関節炎の 1 例
金子倫也 黒田崇之 塩田直史 高田直樹 川田紘己 佐藤徹
中国・四国整形外科学会雑誌 32 3 97-97 2020年10月30日
- 8) リバーズ型人工肩関節全置換術の術後成績
塩田直史 佐藤徹 黒田崇之
中国・四国整形外科学会雑誌 32 1 174-174 2020年4月15日
- 9) 脆弱性骨盤骨折には手術治療を行った方が歩行能力を維持できる
塩田直史 佐藤徹 黒田崇之 高田直樹 金子倫也 川田紘己 長谷川翼
中国・四国整形外科学会雑誌 32 1 215-215 2020年4月15日
- 10) 脆弱性骨盤骨折には手術治療を行った方が歩行能力を維持できる
塩田直史 佐藤徹 黒田崇之 高田直樹 長谷川翼
日本整形外科学会雑誌 94 3 727-727 2020年3月12日
- 11) 非定型大腿骨転子下骨折には augment plate を併用した髓内釘固定が有用である
塩田直史 佐藤徹 黒田崇之 金子倫也 川田紘己 長谷川翼
日本整形外科学会雑誌 94 3 946-946 2020年3月12日
- 12) Anterolateral approach を用いた THA において仰臥位は側臥位よりインプラント設置角度の outlier を減少させる
黒田崇之 塩田直史 高田直樹 金子倫也 川田紘己 佐藤徹
日本整形外科学会雑誌 94 2 325-325 2020年3月5日

2. 学会、研究会

- 1) 胸椎椎間板ヘルニアに対する胸腔鏡視下手術(VATS)の有用性
宇川 諒
第 23 回日本低侵襲脊椎外科学会学術集会 2020年9月25日
- 2) 胸椎後縦靭帯骨化症における米国麻酔学会術前状態分類の術後成績に及ぼす影響
篠原健介 宇川諒 竹内一裕 荒瀧慎也
第 53 回中国・四国整形外科学会 2020年11月28日
- 3) 術中ナビゲーションを使用した偽関節切除が有用であった Bertolotti 症候群の一例
篠原健介 宇川諒 竹内一裕 荒瀧慎也
第 15 回日本 CAOS 研究会 2021年3月5日
- 4) 頸椎後縦靭帯骨化症患者における圧迫高位別 K-line 評価 — 頸椎アライメントおよび骨化占拠率の影響 —

- 竹内 一裕 荒瀧 慎也 篠原 健介 宇川 諒
第 93 回日本整形外科学会学術総会 2020 年 5 月 21 日
- 5) 脊椎腫瘍(転移性脊椎腫瘍)と脊椎感染症に対する脊椎手術低侵襲化とリハビリテーション医療
竹内一裕 篠原健介 荒瀧慎也 塩田直史
第 57 回日本リハビリテーション医学会学術集会 2020 年 8 月 20 日
- 6) mini-open ALIF (mini-ALIF) - surgical treatment for spondylolisthesis -
竹内 一裕 荒瀧 慎也 篠原 健介 宇川 諒
第 14 回日本 CAOS(コンピューター支援整形外科)研究会 2020 年 9 月 2 日
- 7) 腰椎すべりに対する治療選択 - 低侵襲の追求と選択肢の拡がり -
竹内一裕
第 49 回日本脊椎脊髄病学会学術集会 2020 年 9 月 7 日
- 8) 腰椎すべり症に対する小切開を用いた腰椎前方固定術(mini-ALIF)の利点と限界 腰椎変性疾患に対する前方単独手技の実際と限界について
竹内一裕 篠原健介 荒瀧慎也
第 49 回日本脊椎脊髄病学会学術集会 2020 年 9 月 7 日
- 9) 胸椎前方手術における胸腔鏡視下手技(VATS)という選択肢 - その可能性とリスクマネージメント -
竹内一裕
第 7 回日本脊椎前方側方進入手術学会(JALAS) 2021 年 1 月 30 日
- 10) 拍動する脳脊髄液の流れを想定した縦置き型 MRI 流動ファントムシステムの試作
竹内一裕
ロボティクス・メカトロニクス講演会 2020 in Kanazawa 2020 年 5 月 27 日
- 11) 脳脊髄液の動きを想定した MRI 用流動ファントムが作り出す往復流の可視化
竹内一裕
第 51 回学生員卒業研究発表講演会 2021 年 3 月 4 日
- 12) 非定型大腿骨転子下骨折には augment plate を併用した髄内釘固定が有用性である - 臨床成績と有限要素解析による力学的検討 -
塩田直史
第 93 回 日本整形外科学会学術総会 2020 年 6 月 11 日
- 13) 脆弱性骨盤骨折には手術治療を行った方が歩行能力を維持出来る
大塚憲昭
第 93 回 日本整形外科学会学術総会 2020 年 6 月 11 日
- 14) Management of the fractures around the acetabular component
塩田直史
第 46 回 日本骨折治療学会学術集会 2020 年 9 月 21 日
- 15) 大腿骨頸部骨折に対する骨接合術の限界 - 頸部の外反と後屈 -
塩田直史
第 46 回 日本骨折治療学会学術集会 2020 年 9 月 20 日
- 16) 大腿骨頸基部骨折に対し Prima hip screw side plate long を使用した治療成績

- 守屋真我
第 46 回 日本骨折治療学会学術集会 2020 年 9 月 20 日
- 17) 脆弱性骨盤骨折には手術治療を行った方が歩行能力を維持出来る
大塚憲昭
第 14 回 日本 CAOS 研究会 2020 年 9 月 22 日
- 18) Spring hook plate の pitfall
塩田直史
第 20 回 骨盤輪・寛骨臼骨折研究会 2020 年 9 月 27 日
- 19) 大腿骨頸部骨折に対する最新の医療 合併症対策
塩田直史
第 47 回 日本股関節学会学術集会 2020 年 10 月 23 日
- 20) 足関節果部骨折における術中 3D image の使用 —SIEMENS Cios spin と ARCADIS Orbic 3D
の比較—
守屋真我
第 15 回 日本 CAOS 研究会 2021 年 3 月 4 日
- 21) 後十字靭帯付着部裂離骨折に対する術中 3D イメージを併用した小切開後方アプローチ
高田直樹
第 15 回 日本 CAOS 研究会 2021 年 3 月 4 日
- 22) 踵骨骨折に対する治療の変遷と最新観血的治療(教育研修講演)
佐藤徹
第 93 回 日本整形外科学会学術総会 2020 年 8 月 31 日
- 23) 上腕骨骨幹部骨折に対する TEN の応用と手技の実際
佐藤徹
第 93 回 日本整形外科学会学術総会 2020 年 8 月 31 日
- 24) AO Trauma Master Course
佐藤徹
Web 開催 大腿骨遠位部骨折 2021 年 2 月 26 日
- 25) 脆弱性骨盤輪骨折における前方骨盤輪に対する逆行性恥骨枝スクリュー固定法の治療成績
川田紘己
第 46 回日本骨折治療学会学術集会 Web 開催 2020 年 9 月 19 日
- 26) CPP アプローチによる人工骨頭置換術の短期成績 子宮頸癌放射線治療後の脆弱性 骨盤輪
骨折に対する経皮的スクリュー固定法の有用性
川田紘己
第 135 回中部日本整形外科 災害外科学会・学術集会 Web 開催 2020 年 10 月 10 日
- 27) Anterolateral approach を用いた THA における仰臥位側臥位のインプラント設置角度の比較
黒田崇之
第 47 回日本股関節学会学術集会 Web 開催 2020 年 11 月 30 日
- 28) 骨盤輪骨折に対する LC-2-Sacral screw による手術治療
川田紘己
第 15 回日本 CAOS 研究会 2021 年 3 月 5 日

3. 講演

- 1) Depuy Synthes Trauma Webinar – Upper Extremity
佐藤 徹
ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社岡山営業所 2020年6月14日
- 2) Webinar – TEN(Titanium Elastic Nail)user’s
佐藤 徹
岡山医療センター 2020年10月3日
- 3) Pain Live Symposium in 岡山
佐藤 徹
第一三共株式会社岡山営業所 2020年12月3日